

職員提案

提案件名	プリンター及び複写機への単価貼付によるコスト意識の醸成
1 現状及び課題	本市がおかれている厳しい財政状況下にあつて、現下の状況に目をそらさず向き合い、前向きに業務に専念するため、また、市民のために真に必要な事業を展開するためにも、職員のコスト意識がますます重要となってくるものとする。
2 提案内容	コスト意識を高めるための第一歩として、日常業務で多く利用するパソコン用プリンターと各複写機に、1枚あたりの単価を貼付し、コスト意識の醸成とともに、同機器の不要な利用を抑制し、経費節減に結びつける。
3 予想される効果	<p>(1) コスト意識の醸成 単価を貼付することにより、何げなく利用していた職員にあつても、係る経費を認識することで、コスト意識が芽生えてくるものと予想する。また、このコスト意識は、電気や消耗品、更には、労働単価に対するコスト意識まで広がることを期待できる。</p> <p>(2) 経費節減 プリンター及び複写機の利用枚数を10パーセント削減することができたと仮定すると、年間で約80万円の節減になる。</p> <p>[プリンター] 平成24年度印刷枚数=2,695,711枚/年 (A) 年間コスト=5,425,539円/年 (B) 1枚あたりのコスト=@2.01円/枚 (B)/(A) ⇒1割削減時：△269,571枚/年。△541,837円/年</p> <p>[複写機] 平成24年度印刷枚数=3,460,921枚/年 …(A) 年間コスト=2,700,708円/年 …(B) 1枚あたりのコスト=@0.78円/枚 …(B)/(A) ⇒1割削減時：△346,092枚/年。△269,951円/年</p>
審査会の実施等に関する所見	一部については実施することが適当である。